

個別注記表

自 2022年 4月 1日

至 2023年 3月31日

1 重要な会計方針に係る事項

(1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

仕掛事業

最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産 定額法

② 無形固定資産 定額法

(3) 収益及び費用の計上基準

収益は実現主義（検収基準）、費用は発生主義により収益費用対応原則に基づいて計上しています。

(3) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

2 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末日における当社の発行済株式の総数 1,000 株